

平成29年12月27日

溶学研29-40号

委員各位

一般社団法人 溶接学会

溶接法研究委員会 委員長 浅井 知

軽構造接合加工研究委員会

委員長 芹澤 久

JIW第12委員会 委員長 上山智之

JIW第212委員会 委員長 田中 学

JIW第 3委員会 委員長 芹澤 久

(公印省略)

開催通知

第241回溶接法研究委員会、第120回軽構造接合加工研究委員会、並びにJIW第12・212委員会とJIW第3委員会の合同委員会を下記の要領にて開催致します。各位お繰合わせの上、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、出欠のご回答は1月9日(火)までにお知らせ下さい。

記

1. 日 時

平成30年1月16日(火) 10:30~16:50

平成30年1月17日(水) 11:00~16:15

2. 場 所

キャンパス・イノベーションセンター東京 1階 国際会議室 (東京・田町)

(案内図をご参照下さい) 住所:東京都港区芝浦3-3-6

3.お知らせ

○研究委員会幹事会開催のお知らせ

つぎのように研究委員会幹事会を開催致しますので幹事および代理の方はご出席下さい。

場所は当日ご案内します。

(1)溶接法研究委員会幹事会 1月16日(火) 11:50-12:50

(2)軽構造接合加工研究委員会 幹事会 1月17日(水) 11:45-12:00

- 出席人員が1事業所2名を超える場合には、3人目の方から資料費として1名につき2,000円の納入をお願いいたします。

○JIW第12委員会議事(1月16日午後)に関する注意事項

2018年IIW年次大会に論文を提出予定の方はアブストラクト(英文)または全論文を当日ご自身で80部ご用意のうえ提出ください。

○昼食は各自でご用意下さい。

○懇親会のご案内

16日(火)委員会終了後に溶接法・軽構造委員会合同の懇親会を行います。

是非ご参加下さい。準備の都合上、委員会出席回答の際にあわせてお申し込み下さい。

参加費:4,000円 当日おつりのないよう現金にてお支払い下さい。領収書を発行します。

お申込み後のキャンセルは承りませんのでご注意下さい。

当日キャンセルの場合は参加費を頂戴いたします。

開催場所:アリスアクアガーデン田町 (田町センタービルピアタ3F)JR田町駅徒歩1分

4. プログラム (都合により若干変更することもありますので、予めご了承下さい)

1月16日(火) 10:30~16:50

時間	題目	講演者
10:30 ～ 11:10	外部磁界を用いたクリーン MIG 溶接の ビード蛇行抑制に関する研究(仮)	埼玉大学 ○井上雄太、伊藤充哉、金子裕良
11:10 ～ 11:50	狭開先用全姿勢 TIG 溶接機の開発(仮)	(株)IHI ○小林和行
11:50 ～ 12:50	昼食休憩(溶接法研究委員会幹事会開催)	
12:50 ～ 13:10	溶接法研究委員会議事およびJIW12、JIW212委員会議事	
13:40 ～ 14:25	鋳物の溶接時に発生するブルーライトの検討	職業能力開発総合大学校 ○高橋潤也、中島均、藤井信之
14:25 ～ 15:10	自動車用薄鋼板におけるスラグ低減溶接プロセスの実用化研究	(株)神戸製鋼所 ○山崎亮太、井海和也 マツダ(株) 田中正顕、深堀貢
15:10 ～ 15:20	休 憩	
15:20 ～ 16:05	建築鉄骨向け低充填メタルコアードワイヤの特性に関する研究	日鐵住金溶接工業(株) ○齋藤雅哉、坂林直樹 土久岡 諒 愛媛大学 小原昌弘
16:05 ～ 16:50	北米建築鉄骨向溶接ロボットシステムの開発	(株)神戸製鋼所 ○岸川浩久、箕輪剛

1月17日(水) 11:00~16:15

時間	題目	講演者
11:00 ～	リモートレーザ溶接ロボットシステム&溶接プロセス (MP-635-2018)	パナソニック スマートファクトリー ソリューションズ(株) ○中川龍幸、藤原潤司
11:45	ダイレクトダイオードレーザを搭載したリモートレーザ溶接ロボットシステムを開発した。そのシステムの概要、特長ならびに溶接プロセスなどについて紹介する。	
11:45 ～ 13:00	昼食休憩 (軽構造接合加工研究委員会幹事会)	
13:00 ～ 13:40	軽構造接合加工研究委員会および JIW3 委員会議事	
13:40 ～	ワイヤ送給と電流波形の同期による溶滴移行制御 (MP-636-2018)	(株)ダイヘン ○小野貢平、恵良哲生 宮原寿朗、廣田周吾
14:25	ワイヤ送給制御と電流波形制御の同期による極低スパッタ溶接プロセスに関して、鋼に加えて亜鉛めっき鋼板やステンレス鋼など、自動車業界を中心に使用される各材質への適用について報告する。	
14:25 ～	レーザ式パウダーベッド溶融法による薄板の作製 (MP-637-2018)	近畿大学次世代基盤技術研究所 ○池庄司敏孝
15:10	レーザ式パウダーベッド溶融法(LB-PBF, 又は, SLM)による造形時および造形部に生ずる熱変形や寸法差, 残留応力について主に Ni 基合金の実験結果と予測方法を報告する。	
15:10 ～ 15:30	休 憩	
15:30 ～ 16:15	(未定)	(未定)

5.案内図

＜キャンパス・イノベーションセンター東京＞

東京都港区芝浦3-3-6

JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 芝浦口から徒歩1分

都営三田線・浅草線 三田駅下車 A4出口から徒歩5分

